

会 議 録

1 会議名

平成29年度第4回吉川区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

・協議事項（公開）

（1）吉川区地域活動支援事業について

・報告事項（公開）

（1）総合事務所からの諸報告について

3 開催日時

平成29年5月18日（木）午後6時30分から午後8時6分まで

4 開催場所

吉川コミュニティプラザ 3階 大会議室

5 傍聴人の数

4人

6 非公開の理由

なし

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

・委員：五十嵐豊、上野康博、薄波和夫、大滝健彦、片桐利男、片桐雄二、
加藤正子、佐藤均、関澤義男、平山英範、山岸晃一、山越英隆、
横田弘美

・事務局：小林所長、大場次長（総務・地域振興グループ長兼務）、小池市民生
活・福祉グループ長（教育文化グループ長兼務）、

（以下グループ長はG長と表記）、

南雲総務・地域振興グループ班長、鷺津総務・地域振興グループ主任

8 発言の内容

【大場次長】

・会議の開会を宣言

・全委員の出席を報告。大滝委員が少し遅れる旨報告。

・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

・会議録の確認：片桐雄二会長

【片桐雄二会長】

- ・挨拶

【大場次長】

- ・議長の選出について、上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第1項の規定により、会長が議長を務める。

【片桐雄二会長】

- ・本日の次第の確認
- ・関連する報告事項の整理
- ・協議事項
 - (1) 吉川区地域活動支援事業について
- ・会長報告
 - ・なし
- ・委員報告を求める。

【委員】

- ・発言なし

【片桐雄二会長】

- ・事務局からの報告を求める。

【小林所長】

- ・先の地域協議会で、頸北斎場のあり方に対する意見書を提出していただいた。その回答が、本日4時過ぎに事務所に届き、今回の地域協議会に間に合ったので、ここで報告する。
- ・報告資料No.1に基づき報告。

【片桐雄二会長】

- ・質疑を求める。

【委員】

- ・発言なし

【片桐雄二会長】

- ・4 協議事項に入る。
- ・(1) 吉川区地域活動支援事業について、である。
- ・先般5月13日のプレゼン及び勉強会の結果を踏まえ、今年度の地域活動支援事業

に提案された13事業について審議を行い、採択の可否を決定していきたいと思う。
よろしく願います。

- ・なお、審査の結果、補助事業費が配分額を下回った場合、その取り扱いについては、13件の審査後に改めて協議する。
- ・審査に先立ち、前回の勉強会の協議結果について確認する。
- ・5月13日の勉強会で決定した方針に従い、委員の採点による審査を行い、採択方針及び内規に基づき最終判断を行うこととする。
- ・続いて、採点方法について、再度確認をしたいと思うので、事務局から説明を求める。

【鷺津主任】

- ・地域活動支援事業として提案された13事業についての、採点方法について説明する。
- ・協議資料No.1-2に基づき、採点方法説明。

【片桐雄二会長】

- ・質疑を求める。

【委員】

- ・発言なし。

【片桐雄二会長】

- ・審査基準のとおり、共通審査基準の公益性、必要性、実現性、参加性、発展性の5項目にそれぞれ5点を配点し、委員全員の平均点が25点満点中13点に満たない場合は不採択となる。慎重審議をお願いします。
- ・それでは、地域活動支援事業の審査に入るので、事務局から審査手順について説明を求める。

【鷺津主任】

- ・審査手順について、説明する。
- ・まず、審査案件ごとに事務局から事業概要を説明する。その後、委員の皆さまから質疑をいただいた後、各自で採点をお願いします。
- ・採点が終わったら、1件ごとに事務局が採点票を回収し、評価項目ごとに合計点を算出後、結果を地域協議会に報告する。
- ・算出結果を受け、採択すべき事業について総合的にご検討いただき、結論を出してい

ただく。

【片桐雄二会長】

- ・ 質疑を求める。

【委員】

- ・ 発言なし。

【片桐雄二会長】

- ・ それでは審査に入る。
- ・ 事務局から説明があったように、事業番号の1番から順番に説明をし、意見交換をしながら各自採点をすることとなる。
- ・ それでは、1番目の「吉川タイムズ創刊5周年記念読者交流会事業」から審査を始めたいと思う。事務局から説明を求める。

【鷺津主任】

- ・ 協議資料No.1-1に基づき、事業No.1の「吉川タイムズ創刊5周年記念読者交流会事業」について概要説明。

【片桐雄二会長】

- ・ 今程の説明について、意見交換をお願いする。質疑を求める。

【委員】

- ・ 発言なし

【片桐雄二会長】

- ・ 「吉川タイムズ創刊5周年記念読者交流会事業」の採点に移る。
—採点、採点票回収—

【片桐雄二会長】

- ・ 次に、事業No.2の「梶地内雨水排水路整備事業」について審査を行う。事務局から説明を求める。

【南雲班長】

- ・ この事業については、先般のプレゼンテーション及び勉強会で、補助希望額及び事業内容等については、周知されていると思うので、以後、議長の方で進めていただき、質問等があれば事務局で答える形とさせていただく。

【片桐雄二会長】

- ・ 事業No.2の「梶地内雨水排水路整備事業」について、質疑を求める。

【委員】

- ・発言なし

【片桐雄二会長】

- ・「梶地内雨水排水路整備事業」の採点に移る。

—採点、採点票回収—

【片桐雄二会長】

- ・次に、事業No.3の「吉川三大枝垂れ桜を維持管理事業」については、5月8日付けで取り下げとなっているので、本日の審査対象外とさせていただきます。
- ・次に、事業No.4の「花いっぱい運動事業」について審査を行う。
- ・質疑を求める。

【五十嵐委員】

- ・プレゼンの時も質問したが、備品の購入について、我々にも分かる線引きはないのか。ここでは、スコープなど備品を購入することとなっているが、資材という形でいいのではないかと、ということであったが。リアカーも買うことになっている。備品の線引きについて教えてほしい。

【南雲班長】

- ・備品のみ購入については、認められていない。どこまでか、という線引きについても、きちりとしたものはない。
- ・今年度から、備品購入プラスソフト事業という中で、必要な備品については認めるという方針が出ている。
- ・吉川区青少年育成会議から出ているものについて、備品と、消耗品に近いものもあり、総合的にこの事業を進める上で、必要であるということで、事務局ではこの内容で受付している。

【片桐雄二会長】

- ・先回の勉強会でも五十嵐委員から指摘のあったとおり、基本的に備品購入はよろしくない、という判断があるが、それに伴うということで、一部容認されているということをご理解いただきたい。
- ・他に質疑を求める。

【委員】

- ・発言なし

【片桐雄二会長】

- ・「花いっぱい運動事業」の採点に移る。

—採点、採点票回収—

【片桐雄二会長】

- ・次に、事業No.5の「上越文化会館と連携した文化活動による地域活性化事業」について審査を行う。質疑を求める。

【委員】

- ・発言なし

【片桐雄二会長】

- ・「上越文化会館と連携した文化活動による地域活性化事業」の採点に移る。

—採点、採点票回収—

【片桐雄二会長】

- ・次に、事業No.6の「原之町町内会手づくり道路整備と周辺の環境整備事業」について審査を行う。質疑を求める。

- ・現地視察も行っており、内容は十分理解していると思う。

【委員】

- ・発言なし

【片桐雄二会長】

- ・「原之町町内会手づくり道路整備と周辺の環境整備事業」の採点に移る。

- ・事業番号を間違わないようにお願いします。

—採点、採点票回収—

【片桐雄二会長】

- ・次に、事業No.7の「原之町町内会伝承・伝統事業継承の活動と推進」について審査を行う。質疑を求める。

【委員】

- ・発言なし

【片桐雄二会長】

- ・「原之町町内会伝承・伝統事業継承の活動と推進」の採点に移る。

—採点、採点票回収—

【片桐雄二会長】

- ・次に、事業No.8の「吉川民謡の定着化推進事業」について審査を行う。質疑を求める。

【委員】

- ・発言なし

【片桐雄二会長】

- ・「吉川民謡の定着化推進事業」の採点に移る。
—採点、採点票回収—

【片桐雄二会長】

- ・次に、事業No.9の「上越市長杯・新潟県知事杯パラグライダー大会賑わい創出事業」について審査を行う。質疑を求める。

【委員】

- ・発言なし

【片桐雄二会長】

- ・「上越市長杯・新潟県知事杯パラグライダー大会賑わい創出事業」の採点に移る。
—採点、採点票回収—

【片桐雄二会長】

- ・次に、事業No.10の「長峰城址保存活用事業」について審査を行う。質疑を求める。

【委員】

- ・発言なし

【片桐雄二会長】

- ・「長峰城址保存活用事業」の採点に移る。
—採点、採点票回収—

【片桐雄二会長】

- ・次に、事業No.11の「入河沢城を中心とした歴史と里山文化のまちづくり事業」について審査を行う。質疑を求める。

【委員】

- ・発言なし

【片桐雄二会長】

- ・現地確認を行っている。険しい山の中で、途中までしか行けなかったが、確認していると思う。

・「入河沢城を中心とした歴史と里山文化のまちづくり事業」の採点に移る。

—採点、採点票回収—

【片桐雄二会長】

・次に、事業No.12の「吉川酒づくり伝説歴訪事業」について審査を行う。質疑を求める。

【委員】

・発言なし

【片桐雄二会長】

・「吉川酒づくり伝説歴訪事業」の採点に移る。

—採点、採点票回収—

【片桐雄二会長】

・次に、事業No.13の「鼓舞衆太鼓購入支援事業」について審査を行う。質疑を求める。

【委員】

・発言なし

【片桐雄二会長】

・「鼓舞衆太鼓購入支援事業」の採点に移る。

—採点、採点票回収—

【片桐雄二会長】

・次に、事業No.14の「げんき市場活性化推進事業」について審査を行う。質疑を求める。

【委員】

・発言なし

【片桐雄二会長】

・「げんき市場活性化推進事業」の採点に移る。

—採点、採点票回収—

【片桐雄二会長】

・以上で、提案された地域活動支援事業の審査が終了した。事務局が集計を行うので、しばらくの間、休憩とする。7時25分まで休憩とする。

【小林所長】

- ・複数の目で確認を行うため、事務局は下に下がらせていただく。

— 休 憩 —

— 集計一覧表（協議資料No.1－3）を配布 —

【片桐雄二会長】

- ・定刻になったので、地域協議会を再開する。
- ・集計結果について配布したが、事務局から説明を求める。

【鷺津主任】

- ・協議資料No.1－3に基づき説明。

【片桐雄二会長】

- ・今程の説明について、質疑を求める。

【委員】

- ・発言なし

【片桐雄二会長】

- ・事務局説明のとおり、3件は不採択とし、他の採択団体は、最終的に按分により不足分178千円を割振り、5,700千円として採択することでよいですか。

【委員】

- ・「はい」の声多数。

【片桐雄二会長】

- ・それでは、事務局説明のとおり、不足分178千円を採択団体で按分し、補助率97%とする。
- ・次に、事務局説明のとおり、特記事項について、どのように取り扱うか。質疑を求める。

【委員】

- ・発言なし

【片桐雄二会長】

- ・特記事項は、回答の欄に入れるかどうか、ということか。

【鷺津主任】

- ・これから、採択・不採択の結果を、全ての団体に通知する。その備考欄に、これらを記載するかどうか、検討いただきたい。それぞれ委員個人の意見である。

【片桐雄二会長】

- ・質疑を求める。

【委員】

- ・発言なし

【片桐雄二会長】

- ・発言がないようだが、協議資料No.1－3の特記事項を見ていただくと、例えば、事業No.2では、公益性がないとある。事業No.5、8にも謳われている。特記事項は参考までとし、提案団体に回答する必要はないと考える。
- ・事務局から、採点結果について、13点、採択方針に定めたとおりにしてもらってはどうか。

【片桐利男委員】

- ・採点結果は、皆さん方の総意であるが、3件不採択という結果になっている。事業No.2、6、14である。
- ・提案団体に対し、何で不採択となったか、丁寧な説明をしていただかなければならない。
- ・事業No.2、6については、町内会から出ている。町内会から出るということは、町内会長さんが1人判断した訳ではない。町内会の皆さんに諮って、こういう提案にしましょうということで、出したものだと思う。町内会長さんも、ただ不採択と連絡があったとしても、町内会の皆さんから「何で」という話が出る。
- ・不採択になった団体には、何で不採択だったのか。明らかなのは、一覧表にあるとおり、(採択方針との)整合性についてである。整合しないという部分の影響が大きい。何で整合しなかったのかを中心に、丁寧な説明をしていただかないと、町内会の皆さんから、なかなか了解をいただけない。
- ・不採択となった理由が明らかでないと、この次、どういう形で、整合性の取れるような事業に持っていく必要がある、という考え方を持ってもらわなければならない。
- ・不採択になった案件については、丁寧な説明をしていただくよう、願います。

【片桐雄二会長】

- ・不採択の部分か、採択の部分か。

【片桐利男委員】

- ・不採択となった3件である。

【片桐雄二会長】

- ・丁寧に、ということか。

【片桐利男委員】

- ・何で不採択になったのか。

【片桐雄二会長】

- ・他に質疑を求める。

【委員】

- ・発言なし

【片桐雄二会長】

- ・事務局としては、定数に満たない、という話になると思う。
- ・不採択の要因を、ここで議論することはできないと考える。それぞれ委員の、採択の、慎重な審議の中の点数評価である。何で不採択かというのは、地域協議会としての統一見解として出すのは難しいと考える。

【鷲津主任】

- ・事務局としては、不採択となった団体には、その理由ということで、採択方針にある、5 審査基準、①共通審査基準の公益性、必要性、実現性、参加性、発展性の5項目にそれぞれ5点を配点し、委員全員の平均点が25点満点中13点に満たない場合は不採択とする。これが（不採択となる）明確な論拠である。これを満たさなかったことを理由に不採択ということで説明する。これしかお話しできることはないと思っている。

【片桐雄二会長】

- ・事務局から、採択方針の審査基準に沿ってということで説明があった。
- ・他に質疑を求める。

【委員】

- ・発言なし

【片桐雄二会長】

- ・審査結果について、我々が直接、事業提案者に説明する位置付けにない。事務局から採点結果を説明してもらおう。

- ・片桐利男委員から、丁寧な説明とあったが、事務局からは、採択方針に基づいた不採択という説明をするということだ。
- ・皆さんが、説明する位置付けにない評価について、これを懇切丁寧に説明するとなると、皆さんのそれぞれの評価基準を、どのようにしてその評価が決まったのか、ということにまで言及せざるを得ない状況になると、秘密性とか、それぞれの評価に対する個人的な意見が、それぞれまちまちなので、なかなか説明は難しいと思う。
- ・事務局から、採択方針に沿って、13点未満が不採択ということで説明するという説明があった。その説明範囲でよいか。
- ・皆さんの総意で決める。この議論を含めて説明してもらうことになる。
- ・よろしいか。

【委員】

- ・「はい」の声多数。

【片桐雄二会長】

- ・それでは、採択方針に基づき採択、不採択ということで説明することとする。
- ・特記事項については記載なしで、点数評価で説明することとする。
- ・吉川区の地域活動支援事業の採択事業は、10件の570万円と決定した。
- ・今ほど事務局から審査結果の報告のとおり、当吉川区への配分額570万円に対して、残額が0円となり、追加募集は行わないこととなる。それでよいか。

【委員】

- ・「はい」の声多数。

【片桐雄二会長】

- ・異議なしと認める。
- ・本年度の地域活動支援事業の審査が全て終了した。
- ・事務局から報告を求める。

【鷲津主任】

- ・協議資料No.1－4をご覧ください。
- ・本年度の審査、たいへんお疲れ様でございました。
- ・今後、採択方針等、来年度に向けた検討を行うため、今回の募集や審査に関しての反省・課題等を取りまとめたいと思う。別紙様式で6月5日（月）までに事務局まで提出をお願いする。

【片桐雄二会長】

- ・用紙について、足りなければコピーを取るか、事務局に申し出てほしい。
- ・反省等があれば、事務局までお願いする。

【鷺津主任】

- ・本日付をもって、決定をいただいた内容を、一旦所長に報告いただき、その後、事務局から、全ての提案団体に、結果を通知する予定となっている。

【片桐雄二会長】

- ・提案団体には、結果報告は最短いつになるか。

【鷺津主任】

- ・明日出せば、20日の土曜日に届く。

【片桐雄二会長】

- ・本日の協議事項は、これで終了する。
- ・次第5 総合事務所からの諸連絡について、事務局から説明を求める。

【大場次長】

- ・事務局から2件報告する。
- ・5/27-28 市長杯パラグライダー尾神カップ
- ・6/7-9 特定健診

【片桐雄二会長】

- ・質疑を求める。

【委員】

- ・発言なし。

【片桐雄二会長】

- ・次に、その他に入る。
- ・第2回の地域協議会において、現在、第3木曜日としている地域協議会定例会の開催日について、第3金曜日としてはどうか、という提案があった。このことについて協議し、本日決定したいと思う。
- ・以前は金曜日だったが、委員の都合もあり、木曜日とする提案があり、皆さんが同意した経過がある。1年間活動してきたが、金曜日がよければ、協議いただきたい。
- ・皆さんで協議して、都合のよい日が一番いい日と思う。
- ・毎月毎月、来月はいつ、というのも不規則である。日決めは必要である。

【小林所長】

- ・事務局で申し訳ないが、地域協議会の会議開催について、区内の行事関係についても、昨年から引き続き（第3）木曜日で周知されており、月によっては、（第3）金曜日に他の事業が、事務局も関わっている中で、日程が組まれている月もある。
- ・申し訳ないが、事務局が両方兼ねているものもあり、事務局の日程も合わせ調整いただけるよう、緩やかな日程調整をお願いしたい。
- ・ここから急に、となると、すでに予定が入っている場合もある。協議に含めていただきたい。

【片桐雄二会長】

- ・「出張」地域協議会も（第3）木曜日に設定されていて、日がずらせない。ちなみに次回の「出張」地域協議会は、6月15日（木）19時、源分館となっており、既に案内しており、日をずらすことはできない。
- ・事務局から説明があったが、どのように取り扱うか。
- ・仕事の関係で、ある程度決めてもらえば、勤務を組める方もあるかと思う。変更が効くかどうかかわからないが。

【平山委員】

- ・私も勤め人なので、できれば水曜日、木曜日の方が出やすい。金曜日、週末は、会社の行事などが入り、都合の悪い日も出てくる。金曜日に決まれば、それに従うしかないが。
- ・月によって変動するのも案である。

【片桐雄二会長】

- ・他に質疑を求める。

【上野委員】

- ・私も、金曜日について、前任期中は、ただ漫然と金曜日にやっていたので、金曜日を提案したが、今の所長の言われたような事情があれば、あえてここで変える必要はないと思う。

【片桐雄二会長】

- ・都合のつく方は、木曜日、金曜日でもいいという方もいる。木曜日が都合がよい、金曜日が都合がよい、という方もいる。
- ・金曜日にどうしても、という発言が、勤務上でなければ、今までどおり、もう1年様

子を見てはどうか。

【片桐利男委員】

- ・先回提案したのは、何が何でもということではない。金曜日でどうかという話の中には、平山委員のような都合の方もある。所長の言うように、月によっては重なることもある。にもかかわらず、絶対金曜日ということを行っているのではなく、基本的なスタンスは金曜日で、その日に重なるようなら、1か月前の地域協議会で協議し、都合の良い日に変更するような形ではどうか。

【片桐雄二会長】

- ・委員の皆さんで、ある程度、臨機応変でいいようであれば構わないが、勤務形態で1か月前位だと、交代勤務だと1か月前には決まってしまうので、組めない方もあるかと思う。仕事は大事なので、不都合があれば発言願いたい。
- ・特に発言がなければ、原則を金曜日とし、その都度、前の月に確認することとなるが、よく考えていただき、どのように取り扱うか、意見を聞かせてもらいたい。

【小林所長】

- ・この会場を押さえるにあたって、通年木曜日で押さえている。各種団体の利用についても調整している。変動制があるならば、今後、金曜日も押さえることとなる。利用団体について、今後の3か月については、会場の移動もあり得る。
- ・会場も押さえつつ、各種団体の利用促進もしなければならず、木金2日を押さえなければならぬのか。修正があれば、3か月の猶予をいただきたい。

【片桐雄二会長】

- ・勤務上、どうしても金曜日にしてもらいたいという位置付けはないと思う。
- ・金曜日、木曜日で物議を醸すのは不本意である。地域協議会が与える地域への影響を鑑み、当面木曜日で行って、来年度を迎える前に、改めて協議し、残り2年は金曜日に移行するかどうか協議してはどうか。「出張」地域協議会も既に木曜日で日程が組まれている。
- ・今年1年は（第3）木曜日でどうか。

【佐藤委員】

- ・会長言われる意見で、年度途中で変更ではなく、今年は木曜日で基本的に進めていただきたい。

【山岸副会長】

- ・3か月の猶予ということで、6, 7, 8月は木曜日で行くしかないと思った。
- ・下半期、9月以降は金曜日とし、基本的にベースを金曜日に固定してはどうか。他の団体等、支障がある場合、場所や曜日の変更はよいと思う。
- ・せっかく発議してもらい、あの時点では、そういう流れがあったので。私も金曜日が有難い。水曜日も固定的に決まっている。2日続けてはつらい。個人的にも金曜日にしてもらいたい。

【加藤正子副会長】

- ・木曜日で固定されてきている。他の団体のことも考えると、金曜日もいろいろ入っている。木曜日をお願いしたい。個人的な意見だが。

【片桐雄二会長】

- ・現職を持っている方で、わざわざ仕事を替わってもらって木曜日にしてもらっていた。本当は金曜日がいい、といった特別な事情がある場合、協力が必要だが、金曜日とする理由より、木曜日が都合がいい、という話もあったので、今年1年は木曜日とし、来年度、改めて協議とする。事前に紙で書いてもらってもよい。

【委員】

- ・「結構です」の声あり。

【片桐雄二会長】

- ・木曜日で馴染んできたところであり、今年1年は木曜日をお願いします。
- ・来年は早めに検討する。記録をお願いします。
- ・他に発言があればお願いします。

【片桐利男委員】

- ・地域協議会だよりも、地域活動支援事業の全般についてお知らせすべきである。
- ・14件の提案があり、1件が取り下げ、3件が不採択となっている。
- ・それらを含め、地域協議会だよりでお知らせすべきである。協議願う。

【片桐雄二会長】

- ・次の地域協議会だより編集委員は、上野委員、横田委員、五十嵐委員だが。

【上野委員】

- ・その件については、この会議終了後、協議することになっている。

【片桐雄二会長】

- ・審査結果は広報に載せてもらいたい。

- ・片桐利男委員、よろしいか。

【片桐利男委員】

- ・はい。

【片桐雄二会長】

- ・他に発言を求める。

(加藤副会長から、事務局歓送迎会について説明)

【片桐雄二会長】

- ・他に発言を求める。

【五十嵐委員】

- ・地域活動支援事業の反省に係る様式について、メールで送ってほしい。

【鷺津主任】

- ・承知した。

【片桐雄二会長】

- ・次に、次回の地域協議会の日程について、事務局から説明を求める。

【鷺津主任】

- ・6月は「出張」地域協議会となる。6月15日(木)19時から、吉川地区公民館源分館で願います。総合事務所から送迎バスを運行する予定である。
- ・7月の地域協議会定例会の日程は、7月20日(木)18時30分からで願います。
- ・部会で協議いただくため、「出張」地域協議会で出された課題を部会ごとに整理した資料を再度配布した。

【片桐雄二会長】

- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

吉川区総合事務所 総務・地域振興グループ

TEL: 025-548-2311 (内線211)

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。